

音脈

Vol.32
2008 Autumn



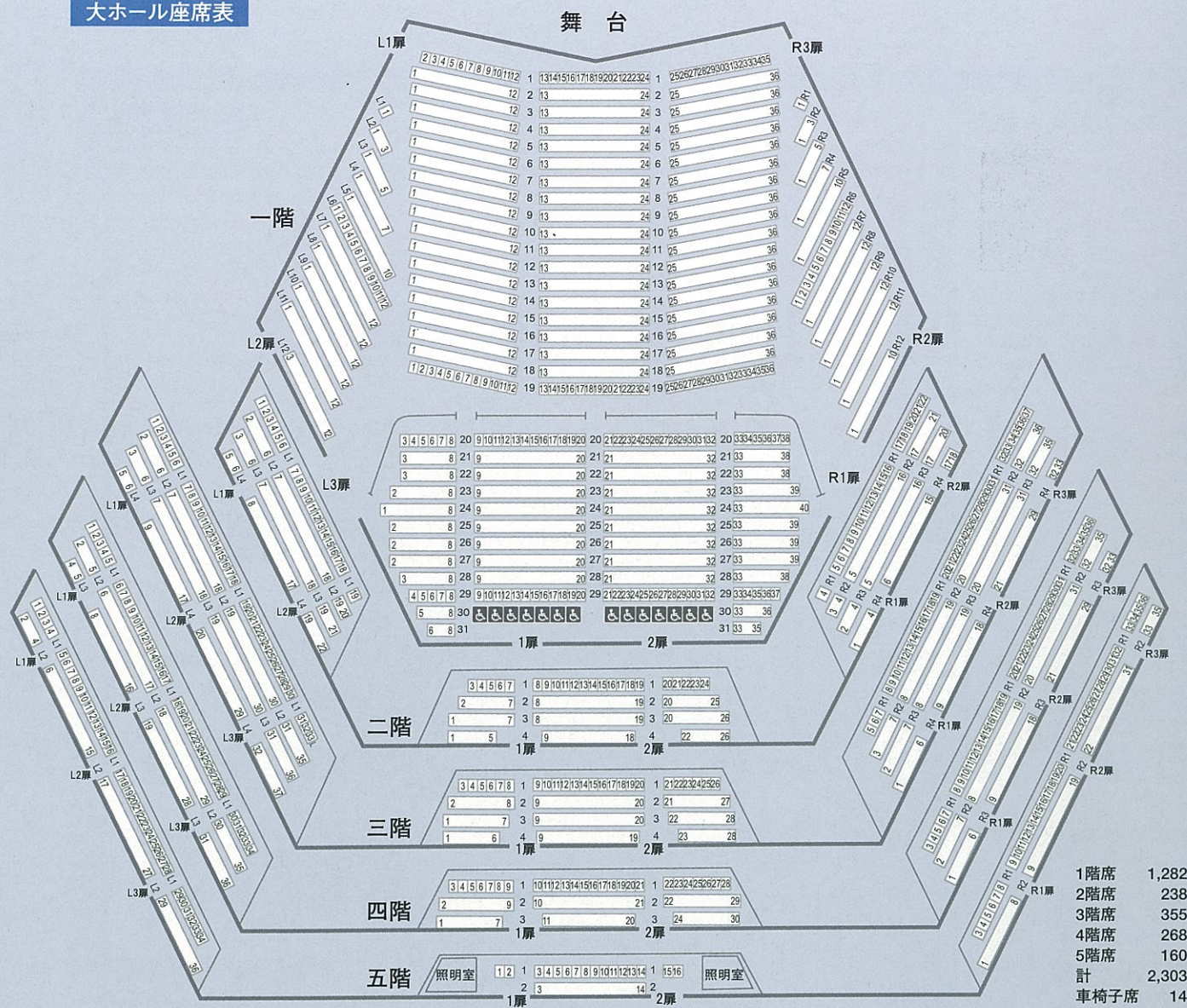
音脈

Vol.32
2008 Autumn

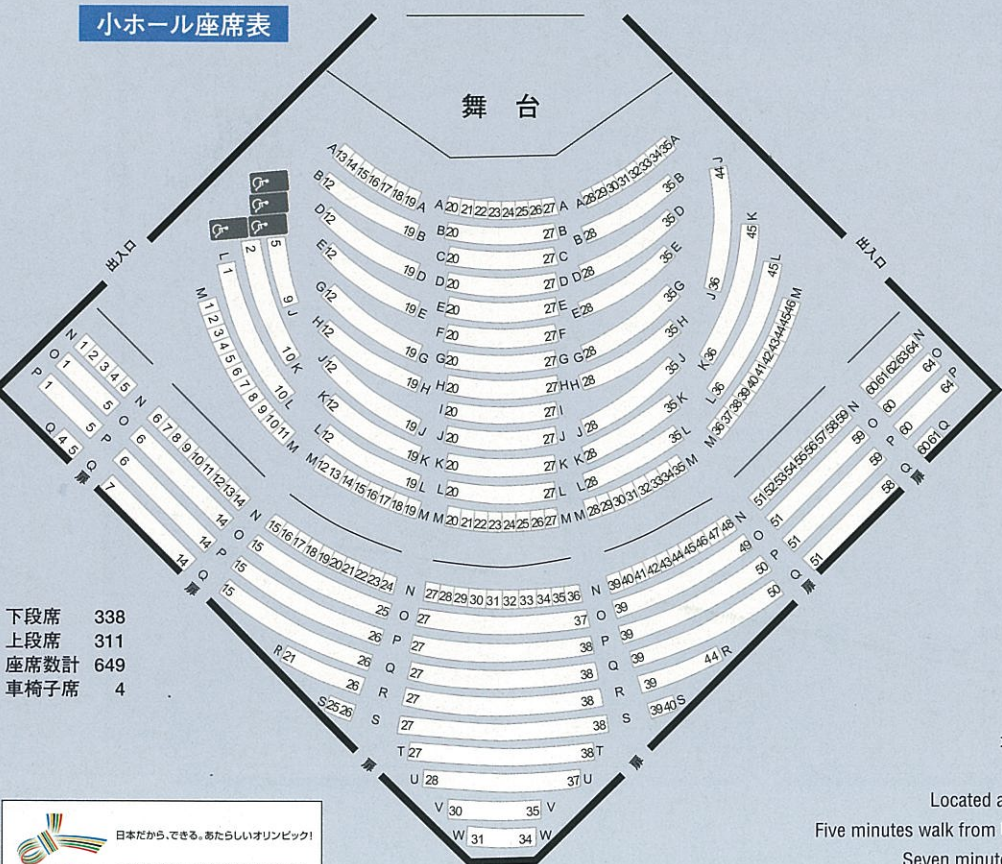
2008年8月29日発行
発行 東京文化会館
編集 東京文化会館事業企画課
表紙写真 小宮芳則

T1108716 東京都台東区上野公園5-45
03-38282111 (代表)
http://www.t-bunka.jp/
Email: otb@t-bunka.jp

大ホール座席表



小ホール座席表



JR線「上野駅」公園口前
地下鉄 銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩5分
京成線「京成上野駅」徒歩7分
Located across from the Koenguchi exit of JR Ueno Station
Five minutes walk from Ueno Station of the Ginza and Hibiya subway lines
Seven minutes walk from Keiseiueno Station of the Keisei lines

CONTENTS

- 舞台芸術創造プログラム 世紀末ウィーンとシェーンベルク —2
～自由な音楽を求めて～
- インフォメーション information —6
- 木之下晃のレンズは語る(東京文化会館物語)—8
「名作曲家ペンデレツキの初演」
- 見どころ、聴きどころ 秋の公演から —9
- 催し物案内10月～12月 —10
- 音楽資料室よりMusic Library —16
- 都響ニュースVol.9 —17
- 読者の声、プレゼント 他 —18



特集

東京文化会館舞台芸術創造プログラム

世紀末ウィーンとシェーンベルク

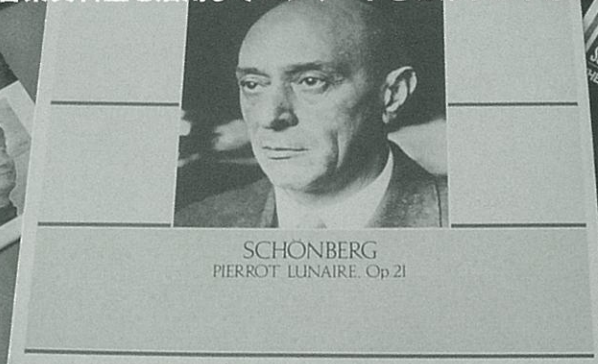
～自由な音楽を求めて～

今回の特集は11月8日(土)に公演予定の舞台芸術創造プログラム。

今までとは一味違う、最新のテクノロジーを駆使した3D立体映像による音楽と映像のコラボレーションです。

だけど、シェーンベルクってどんな人? 「浄夜」と「月に憑かれたピエロ」って?

そこで、
音楽資料室を活用してコンサートをお楽しみ下さい。



シェーンベルクのレコード (音楽資料室所蔵)

今年の舞台芸術創造プログラムのテーマは「世紀末ウィーン」。

音楽だけでなく美術や文学・建築など芸術文化全体が様々に爛熟した時代にスポットを当てながら、シェーンベルクの作品を舞台化します! 曲目は、初期の作品から後期ロマン派の影響が色濃く残る「浄夜」と、無調音楽の傑作「月に憑かれたピエロ」の二本立てで、最新テクノロジーによって3D立体映像化したウィーンの街並みやウィーン分離派の美術映像を交えて上演します。

出演者は今最も注目されているソプラノ歌手、幸田浩子と、都響のソロコンサートマスターで、ソリストとしても活躍する矢部達哉率いる豪華メンバーです。ご期待下さい!

公演概要

公演名: 東京文化会館舞台芸術創造プログラム
世紀末ウィーンとシェーンベルク
～自由な音楽を求めて～
公演日: 2008年11月8日(土) 18:00開演(17:30開場)
会場: 東京文化会館小ホール
出演: 指揮/村上寿昭 シュプレヒシュティンメ/幸田浩子
ピアノ/相沢吏江子 ヴァイオリン/矢部達哉、双紙正哉
ヴィオラ/鈴木 学、篠崎友美 チェロ/山本裕康、宮田 大
フルート(ピッコロ持ち替え)/小池郁江
クラリネット(バスクラリネット持ち替え)/伊藤 圭



幸田浩子 (シュプレヒシュティンメ)



矢部達哉 (ヴァイオリン)



相沢吏江子 (ピアノ) Steve J. Sherman

ナビゲーター: 大友直人(映像出演)
映像制作: 株式会社NHKアート
曲: シェーンベルク/浄夜 op.4 月に憑かれたピエロ op.21

料金: S席4,000円 A席2,000円
○友の会割引 S席3,000円
○ユース割引 S席2,000円(30歳未満/限定60席)
○シルバー割引 S席3,200円
○ハンディキャップ割引 S席3,200円
(介添えお一人まで同一料金)
各種割引
※取り扱いは東京文化会館チケットサービスのみとなります。

発売日: 2008年7月23日(水) ※友の会先行発売7月21日(月)
チケット取扱: 東京文化会館チケットサービス 03-5815-5452
東京文化会館オンラインチケット
http://www.t-bunka.jp
東京芸術劇場チケットサービス 03-5985-1707
電子チケットびあ: 0570-02-9999 http://t.pia.jp/
イープラス http://eplus.jp/
※未就学児童の入場はご遠慮いただいております。

主催: 財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館
協賛: 東京ガス株式会社
東京文化会館が「イヤーパートナー」: 上野精養軒
お問合せ: 東京文化会館事業企画課
TEL: 03-3828-2111 http://www.t-bunka.jp

現代音楽って苦手、シェーンベルク?

そんな風に思ってしまったあなたのために、
東京文化会館の4階に音楽の専門図書館、
音楽資料室があります。
そこで、シェーンベルクについて
調べてみました。

シェーンベルクってどんな人?

アルノルト・シェーンベルク

1874年～ 1951年

ウィーン生まれのユダヤ系作曲家です。

ツェムリンスキーに師事し、初期の作品は半音階を多用しつつも後期ロマン派の美しい旋律を持つ楽曲が多いです。

やがて、調性に縛られない「無調音楽」を経て12音技法を確立し、20世紀音楽に影響を与えました。

弟子のウェーベルン、ベルクと共に「新ウィーン楽派」と呼ばれ、ベルリンで活躍しましたが、ナチスに追われて1933年米国へ亡命します。

南カリフォルニア大学とカリフォルニア大学ロサンゼルス校にて教育活動を精力的に行い、弟子にはジョン・ケージ、ルー・ハリソンなど、20世紀の現代音楽を代表する作曲家も含まれます。

1951年7月13日、喘息発作の為、ロサンゼルスにて他界。享年77歳でした。

現在、シェーンベルクの確立した「無調音楽」や「12音技法」は、作曲方法としては主流ではありませんが、それにもかかわらず、シェーンベルクが現在でも高い評価を得ているのは、シェーンベルクの作曲した音楽だけでなく、芸術家として常に新しいことに取り組んでいく姿勢によるところが大きいのです。

なぜ、シェーンベルクが新しい芸術を作り出していったのか。それは、シェーンベルクが生きた時代「世紀末ウィーン」が影響しています。

今年の舞台芸術創造プログラムは、「世紀末ウィーン」という側面から「シェーンベルク」を紹介し、「従来の表現様式からの脱却とは」、「新しい芸術とは」何かを探求します。

今回演奏される曲目

【浄夜 作品4】"Verklärte Nacht op.4"

1899年に完成した弦楽六重奏曲で、作曲家自身による弦楽合奏への編曲版(1917年、1943年)があります。シェーンベルクが当時傾倒していたドイツの詩人、リヒャルト・デーメル(リヒャルト・デーメル)の詩集「女と世界」の「浄夜(清められた夜)」から題材を得、標題音楽として作曲されました。

夜の森を散歩する恋人たち、「他の男の子供」を身ごもっていると告げる女、男と女のやりとり。

詩がかもしだす幽玄の世界を感じ取れるでしょうか?楽譜の冒頭に詩が掲げられています。

【月に憑かれたピエロ 作品21】"Pierrot Lunaire op.21"

「20世紀を代表する作品のひとつ」(シュトゥッケンシュミット)と言われるシェーンベルク無調音楽の代表作。ベルギーの詩人アルベール・ジローのフランス語の原詩をドイツの詩人ハルトレーベンが独訳し、そのテキストをもとに1912年に作曲されました。楽譜の標題にはこの作品の依頼者で初演者でもある女優、ツェーメ夫人への謝辞と、演奏手段として、シュプレヒシュティンメと5人の独奏者による8つの楽器が指示されています。シュプレヒシュティンメとは従来の歌唱ではなく、指示された音程とリズムで語る(シュプレヒ)ように歌うという手法です。曲はそれぞれ7つずつの詩をもつ3部構成、全体で21曲からなります。シェーンベルクが作曲に使ったドイツ語の詩は、原詩のもつ世紀末的な退廃・倒錯の世界を内面へと掘り下げ、芸術的に高めたと評価されています。

レコードの解説で、ジローの原詩、ハルトレーベンのドイツ語訳、柴田南雄の邦訳を見ることができます。(解説のレコードの資料請求番号は **D58.3**)

聴いてみよう 観てみよう 調べてみよう

音楽資料室では、音楽事典をはじめ豊富な音源・映像資料があります。

シェーンベルクの豊富な所蔵品の一部をご紹介します。

調べてみよう

ニューグロブ=世界最大の音楽事典と定評があります。

『The New Grove Dictionary of Music and Musicians (Second Edition)』全29巻には28ページにわたるシェーンベルクの項目があります。

英語は苦手?大丈夫です!日本語版もあります。17ページに渡る項目を読めば、ちょっとしたシェーンベルク通に。

それになんと、パソコンで見られるWeb版もあります。

検索語を入れれば日本語版と英語版が見られます。全文検索、見出し語検索などもでき、本文中のリンクで、関連した情報も容易に得られます。

ドイツ語が得意な方には、MGGと呼ばれるドイツ語の音楽事典『Die Musik in Geschichte und Gegenwart』も揃っています。

●曲について調べるなら

最新名曲解説全集(音楽之友社)が便利。
「浄夜」は室内楽曲Ⅲに、「月に憑かれたピエロ」は声楽曲Ⅳに解説が出ています。

●聴いてみよう

●主なCDをご紹介します

- 浄夜(弦楽六重奏版) ブレーズ指揮/アンサンブル・アンテルコンタンポラン **1G1.59**
- シェーンベルク・アンサンブル **1G2.77**
- カルミナ四重奏団ほか **3G5.67**

月に憑かれたピエロ

- ミハイイ指揮/シクライ声 **1Q2.26**
- ブレーズ指揮/クリスティアーネ・シェーファー声 **2N6.61**
- エトヴェシュ指揮/ジュルソン声 **1Q7.18**

●こんなCDも

- 『美しき星の下に』福澤アクリヴィ **2Q3.45**
「月に憑かれたピエロ」の日本初演(放送・1954年8月3日)が収録されています。
演奏会の初演は同年10月9日に同じメンバーで行われました。
福澤アクリヴィは戦後来日し、活発な演奏活動を行いました。
『バッハ&ブラームス/シェーンベルクオーケストレーション』 **3C5.64-65**
クリストフ・エッセンバッハ(指揮)ヒューストン交響楽団
シェーンベルクによる管弦楽編曲作品集
『ユージェントシュティール時代の歌曲集』
ルチア・ポップ(ソプラノ) **1Q6.14**
早逝した名ソプラノ、ルチア・ポップによる19世紀から20世紀にかけての作曲家の歌曲集。
亡くなる2年前(1991年)の録音です。

●レコードは約150点あります

中にはこんな珍しい録音も
『月に憑かれたピエロ 作品21』 アルノルト・シェーンベルク指揮 **Z122.6**
シェーンベルク自作自演のLPです。1912年の初演に参加したピアニスト、シュトイアーマン(1892-1964)がピアノを担当しています。1940年9月24日録音。

●観てみよう

- 『黄昏の陶酔～世紀末ウィーン(マーラーとシェーンベルク)』 **ALD588-589**
19世紀末から20世紀初頭にかけてのウィーンを背景に、そこで育った音楽文化が語られています。
「浄夜」、「月に憑かれたピエロ」の第1曲「月に酔う」、第7曲「病める月」、モノドラマ「期待」などが演奏されています。
- 『リーヴィング・ホーム 20世紀の管弦楽曲-ラトルのガイドによる音楽旅行』 **DVD569**

指揮者サイモン・ラトルが演奏とともにレクチャーし、シェーンベルクについても語っています。
浄夜1917年改訂版が演奏されています。
『シェーンベルク:5つの管弦楽曲』 **DVD639**
難解といわれるシェーンベルクの作品と人物について、リハーサルと演奏でわかりやすく解説されています。

『NHK名曲アルバム』 **DVD83**

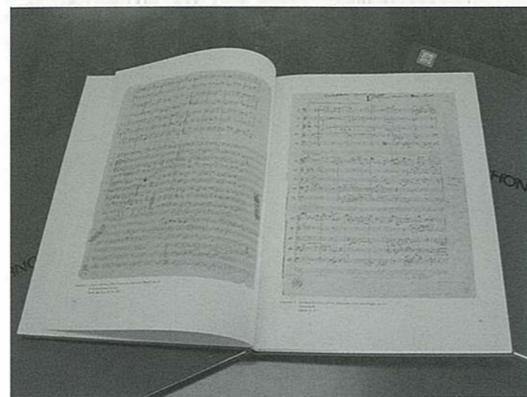
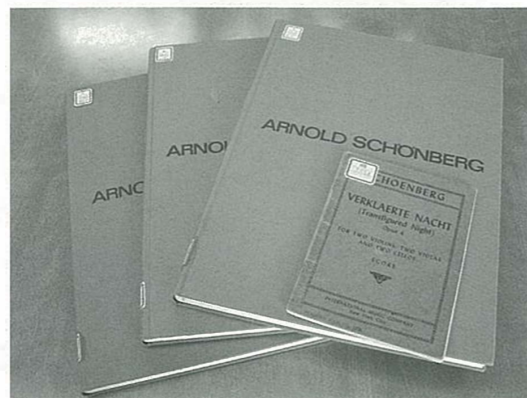
短い番組ですが、山本直純編曲東京フィルハーモニー交響楽団演奏の「清められた夜(浄夜)」とともに、シェーンベルクがアメリカに亡命後過ごした自宅や8年間教鞭を取ったカリフォルニア大学のシェーンベルクホールなどの映像が紹介され大変興味深い内容です。

オペラはシェーンベルクが作曲した4つの作品のうち次の2つが観られます。

- 『モーゼとアロン』 **DVD670**
- 『今日から明日へ』 **DVD726**

楽譜をみてみよう

ショット社による全集(Samtliche Werke/Arnold Schönberg)が刊行中です。音楽を聴きながら楽譜をみることもできます。今回の演目はどちらも所蔵しています。
【月に憑かれたピエロ】 Pierrot Lunaire **A-Sch63-6 (24)**
【浄夜】 Verklärte Nacht **A-Sch63-6 (22)**
弦楽合奏版(1917)は **A-Sch63-4 (9:1)**



東京文化会館とシェーンベルク

東京文化会館でも繰り返しシェーンベルクの音楽が演奏されてきました。
浄夜(弦楽合奏版)に限ってもこんな公演が行われています。

- 1963. 1 日本フィルハーモニー交響楽団 渡辺暁雄
- 1966. 5 読売日本交響楽団
アンドレ・ヴァンデルノート
- 1967.12 日本フィルハーモニー交響楽団
ルイ・フレモー
- 1968. 3 NHK交響楽団 岩城宏之
- 1972. 2 東京都交響楽団 森正
- 1974. 6 新日本フィルハーモニー交響楽団 小沢征爾
- 1975. 2 読売日本交響楽団 ハンス・ドレバント
- 1976. 4 日本フィルハーモニー交響楽団 尾高忠明
- 1977.12 読売日本交響楽団 ズービン・メータ
- 1978. 4 新日本フィルハーモニー交響楽団 小泉和裕
- 1982.12 東京フィルハーモニー交響楽団 尾高忠明
- 1986. 1 読売日本交響楽団 尾高忠明
- 1991. 9 新日本フィルハーモニー交響楽団
シモン・ゴルトベルク
- 1997.12 東京都交響楽団 小泉和裕

(参考:日本の交響楽団定期演奏会記録 小川昂編 民音音楽資料館)

また日本を代表するオペラ劇場として、数々の名演の舞台となった大ホールですが、2007年のバレンボイム率いるベルリン国立歌劇場の「モーゼとアロン」、2004年のジェシー・ノーマンのモノ・オペラ「期待」は記憶に新しいところです。
なお、「モーゼとアロン」の日本初演は1970年3月18日大阪フェスティバルホール・Expo'70 Classicにてベルリン・ドイツ・オペラによるものですが、続けて行われた東京公演(日生劇場)のプログラムは所蔵しており、閲覧することができます。

資料室では開館以来の公演のプログラムを保存しています。
昔聞いた公演のプログラムを見ることもできますよ。

演奏者について知りたい

今回の公演の出演者は、今最も注目されているソプラノ歌手である幸田浩子と、都響のソロコンサートマスターで、ソリストとしても活躍する矢部達哉率いる豪華メンバーです。
各出演者の詳しいプロフィールは、プログラムやチラシに譲るとして、幸田さんと矢部さんそしてニューヨーク在住の実力派ピアニスト相沢吏江子さんのCDと雑誌記事をご紹介します。

○矢部達哉

- CD 『ソット・ヴォーチェ』 **2H1.51**
- CD 『エシェゾー』 **3G1.19**
- CD 『ツイゴイネルワイゼン』 **3E3.59**

- 雑誌 『インタビュー-矢部達哉』(音楽現代 2003.6)
- 雑誌 『対談江川紹子の部屋-矢部達哉』(音楽の友 2004.11)
- 雑誌 『私が音楽する理由-Why Music?』(音楽の友 2007.10)

○幸田浩子

- CD 『モーツァルト・アリア集』 **3L7.60**
- 雑誌 『インタビュー-幸田浩子』(レコード芸術 2008.4)
- 雑誌 『特別インタビュー-佐々木典子(ソプラノ)+幸田浩子(ソプラノ)』(音楽現代 2008.6)

○相沢吏江子

- CD 『スクリャービン・ショスタコーヴィチ24の前奏曲』 **4J9.56**
- 雑誌 『わが師を語る』(ショパン 2001.10)
- 雑誌 『インタビュー』(ショパン 2003.10)

音楽資料室を出るころには、現代音楽が身近になった気分では。

今回の舞台芸術創造プログラムでは、「世紀末ウィーン」を最新テクノロジーを駆使した3D立体映像を使って紹介していきます。
立体映像化された東京文化会館音楽監督である大友直人氏がナビゲーターを務めます。
20世紀音楽に多大な影響を与え、今なお芸術家を刺激し続けるシェーンベルク。
舞台芸術創造プログラム「世紀末ウィーンとシェーンベルク」に是非お越しください。

最後に映像スタッフを紹介します。

- 総括 國重静司(NHKアート)
- 制作 佐藤俊二(NHKアート)
- ディレクター 本間由樹子(NHKアート)
- 立体視技術 泉 邦昭(3Dコンソーシアム事務局・アイスキューブ代表)
- プロジェクター NECディスプレイソリューションズ
- スクリーン キクチ科学研究所
- 設営 羽田元昭(NHKアート)
- 美術 小野裕之(NHKアート)

「名作曲家ペンデレツキの初演」

木之下 晃 / 写真・文

世界のホールや劇場が誇りにしていることの一つに、どのような優れた作品を初演したかという歴史がある。

日本のホールのなかで、圧倒的に多くの現代作品の傑作を初演しているのが東京文化会館である。武満徹をはじめとして、国内外の作曲家の数多くの作品が、ここで産声をあげている。

この6月25日にも、ポーランドを代表する名作曲家クシシュトフ・ペンデレツキが東京都交響楽団を指揮して、自作の『ホルンと管弦楽のための協奏曲<ヴァンターライゼ>』を日本初演した。

ペンデレツキは1933年に、ポーランドのデンピツァで生まれ、6歳の時に、第2次世界大戦が勃発した。その戦争で、ポーランド人だけで約600万人もがナチスに殺戮。彼の身内も犠牲となったことにより、その悲しみがトラウマになっているという。また彼の小学生時代、ポーランドはドイツに占領され、ドイツの歴史を強制的に学ばされ、偽のポーランド史が学校で教えられた。本当のポーランドの歴史は、祖父や父などによって、家庭の中で秘かに伝えられていたとのこと。そのような人生経験が、常に“生きる”ということを考える作品を書く根底になっていると、語っていた。

彼は、『広島島の犠牲者に捧げる哀歌』や



クシシュトフ・ペンデレツキ (東京都交響楽団) 08.6.25 東京文化会館 写真●木之下 晃 ©Akira KINOSHITA

アウシュヴィッツの被害者のために『ディエス・イレ』などを書いて、戦争の残酷さを後世に伝える努力を重ねている。優れた音楽の抽象性は、聴く人々に戦争の悲しみを深く心に浸透させて行く力を内在している。

ペンデレツキは作曲の他、指揮活動も行ない、盛んに世界のメジャー・オーケストラの指揮台に上っている。彼が指揮するプログラムには自作の他、憧れを抱いているというパッハやベートーヴェン。そしてシューベルト、メンデルスゾーン、ドヴォルザークなどをレパートリーとして採り上げる。また現代作曲家ではストラヴィンスキー、ショスタコーヴィッチ、プロコフ

イエフ、バルトーク、そしてメシアンなどに親近感を持って演奏している。彼は何か右利きなのに、指揮棒を左手に持つ。また素手での指揮も多い。

今回の初演作品は『ヴァンターライゼ』(冬の旅)というように、彼の人生の旅での冬の時代を描いている。この作品の独奏楽器のホルン奏者には、ザグレブ出身の名手ラドヴァン・ヴラトコヴィチがペンデレツキの要請で来日。超技巧の持主で、大音響での圧巻な演奏を展開した。新しく作られた作品は、このように名演奏がされて、はじめて後世に残って行くのである。

秋の公演から

「芸術の秋」という名にふさわしいオペラ、バレエ、コンサートが続く10~12月、「私はオペラは観たことがある」、「私はバレエだけ」というお客様も、これをきっかけに様々なジャンルの公演をお楽しみいただくのはいかがでしょうか。

【オペラ公演より~ウィーン国立歌劇場「コシ・ファン・トゥッテ」
「ロベルト・デヴェリユー (演奏会形式)」】

小澤征爾が音楽監督を務めるウィーン国立歌劇場、4年ぶりの来日公演です。前回は小澤征爾指揮「ドン・ジョヴァンニ」が上演されましたが、今回は同じモーツァルトの作品から「コシ・ファン・トゥッテ」が上演されます。

指揮はリッカルド・ムーティ、出演はバルバラ・フリットリ、アンゲリカ・キルヒシュラーガー、イルデブランド・ダルカンジェロ、ミヒャエル・シャーデ他、この作品に相応しいトップクラスの歌手が勢揃いしています。世界的にもこれだけの出演者が集まる公演は珍しいことでもあります。もう一つの作品は、エディタ・グルベローヴァがいたからこそ実現するものです。「愛の妙薬」などを作曲したドニゼッティの「ロベルト・デヴェリユー」。女王という立場のため恋する人に死刑執行を命じなければならない、女王としての気品、威厳と、立場が故の葛藤を見事なまでに描いた作品です。

「コシ・ファン・トゥッテ」10月21・23・25・27日(詳細は10ページをご覧ください)
「ロベルト・デヴェリユー」10月31日、11月4・8日(詳細は10・12ページ)



R.ムーティ photo:www-ricca B.フリットリ



A.キルヒシュラーガー E.グルベローヴァ

【バレエ公演より~シュツットガルト・バレエ団「眠れる森の美女」
「オネーギン」】

シュツットガルト・バレエ団の3年ぶりの来日公演です。チャイコフスキーの音楽によるバレエの二本立て。「眠れる森の美女」は名作中の名作ですが、「オネーギン」はなじみが薄い作品かもしれません。



眠れる森の美女 photo:Stuttgart Ballet

「眠れる森の美女」はマリシア・ハイデによる振付、演出です。この演目は7月に英国ロイヤルバレエ団で上演されましたので、ご覧になった方は見比べる楽しみもあるでしょう。

「オネーギン」はロシアの文豪プーシキンの原作による作品ですが、チャイコフスキーによるオペラ「エフゲニー・オネーギン」をイメージされる方もいらっしゃるでしょう。

今年、東京文化会館ではこのオペラが2公演あり、一つが4月の小澤征爾指揮「東京のオペラの森」で、もう一つが9月中旬の東京二期会による上演です(東京二期会の詳細は10ページ)。そのオペラに触発されたのが、この演目で振付、演出したジョン・クランコです。

現在のシュツットガルト・バレエ団の土台を築いたのが彼でした。オペラをご覧になる方で、バレエはまだ...という方は、この作品から入るのもいいかもしれません。なお、バレエでは「エフゲニー・オネーギン」の音楽は一切使われておりません。チャイコフスキーのその他の楽曲で構成されていますので、その点にご注意を。

「眠れる森の美女」11月23・24日(詳細は12ページ)
「オネーギン」11月28~30日(詳細は12ページ)

【オーケストラ公演より~東京都交響楽団、クリスチャン・ツィメルマン&ジョン・ミョンフン、ロンドン交響楽団、ベートーヴェンは凄い!全交響曲連続演奏会2008】

東京文化会館大ホールでは、オペラやバレエの公演が多数ありますが、オーケストラの演奏会も月に数回行われています。ほぼ毎月公演を行っているのは東京都交響楽団。定期演奏会など今後の公演については17ページの「都響ニュース」をご覧ください。



C.ツィメルマン © Kasskara/DG C.ミョンフン

クリスチャン・ツィメルマン&ジョン・ミョンフンは、世界的なピアニストの一人、クリスチャン・ツィメルマンが彼のた



V.ゲルギエフ © Alberto Venzago 小林研一郎 写真:満田聡

めに書かれたルトスワフスキのピアノ協奏曲を弾くのが目玉です。指揮はジョン・ミョンフン、オーケストラは東京フィルハーモニー交響楽団です。

ワレリー・ゲルギエフ指揮、ロンドン交響楽団。今年度の来日公演では「プロコフィエフ・ツィクルス」と題し彼の全交響曲・協奏曲を演奏しますが、当館でのプログラムはプロコフィエフのバレエ組曲「ロメオとジュリエット」よりと、ラフマニノフのピアノ協奏曲第3番となっています。

2004年から毎年大晦日に公演されるベートーヴェンは凄い!全交響曲連続演奏会、2005年には岩城宏之が1人で全曲を指揮したのが大きな話題となりました。2006年は会場が東京芸術劇場でしたが、それ以外の年は当館で公演を行っています。今年は昨年を引き続き、小林研一郎が全曲を指揮します。開演は14時、終演は25時近くです。

クリスチャン・ツィメルマン&ジョン・ミョンフン 11月26日(詳細は12ページ)
ロンドン交響楽団 12月8日(詳細は14ページ)
ベートーヴェンは凄い!全交響曲連続演奏会2008 12月31日(詳細は14ページ)

土日は昼夜2公演行われることもある小ホールでのリサイタルや室内楽公演、公演情報やホームページをご覧ください。興味ある公演はぜひお聴きください。

ソフィア国立歌劇場
トゥーランドット
4日 14:00開演
5日 14:00開演
エミール・タバコフ(指揮) ソフィア国立歌劇場管弦楽団・合唱団
(4日) マリアナ・ツヴェトコヴァ カメン・チャネフ ツヴェテリーナ・ヴァシレヴァ 他
(5日) エレーナ・バラモヴァ コスタディン・アンドレーエフ ラドスティーナ・ニコラエヴァ 他



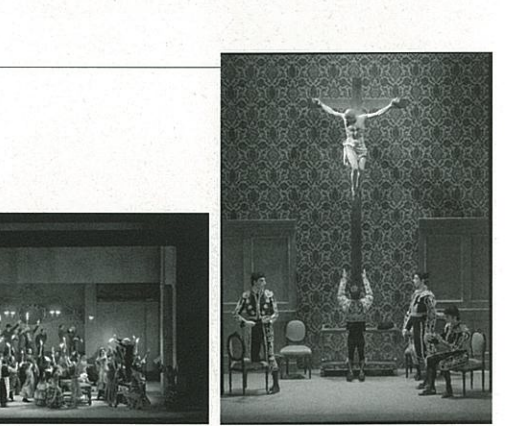
トゥーランドット

ローザンヌ歌劇場
カルメン
12日 17:00開演 13日 15:00開演
14日 18:30開演 15日 18:30開演
シリル・ディーデリッヒ(指揮) ローザンヌ歌劇場管弦楽団・合唱団 ルードラ・ベジャール・バレエ学校
(12日/14日) ユリア・ゲルセア ジュリアン・ギャヴィン ジョーゼフ・フランソワ・ラフォント ノエミ・ナーデルマン 他
(13日/15日) マリーナ・ドマシエンコ ルーベンス・ベリッツァーリ ミコワイ・ザラシンスキ プリギッテ・フル 他

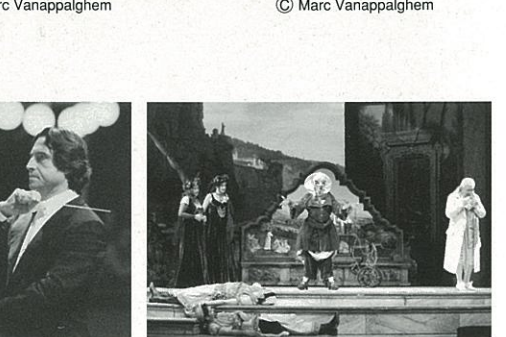


仮面舞踏会

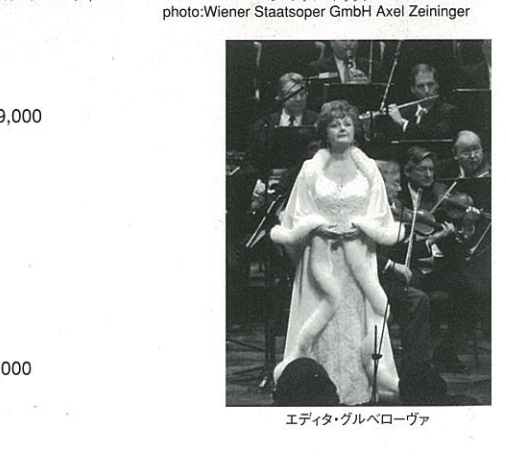
ウィーン国立歌劇場
コシ・ファン・トゥッテ
21日 18:30開演 23日 15:00開演
25日 15:00開演 27日 18:30開演
リッカルド・ムーティ(指揮) ウィーン国立歌劇場管弦楽団・合唱団
バルバラ・フリットリ アンゲリカ・キルヒシュターガー イルデブラン・ダルカンジェロ ミハエル・シャーデ ラウラ・タウレスク ナターレ・デ・カローリス



カルメン



カルメン



リッカルド・ムーティ

コシ・ファン・トゥッテ photo:Wiener Staatsoper GmbH Axel Zeininger

1 イモジェン・クーバー ヒアノリサイタル 19:00開演
2 3人のヴィルトゥオーゾによる室内楽の夕べ 19:00開演
3 第12回 相賀賢一朗 ヴァイオリン・リサイタル 2008 19:00開演
4 「林光の音楽」出版記念 林光バースデーコンサート 2008 15:30開演
5 ヤナーチェク弦楽四重奏団演奏会 14:00開演
6 休館日
7
8 パーヴェル・ネルセシアン ヒアノリサイタル 19:00開演
9 アンサンブル・ドナウ 演奏会 19:00開演
10 田中麗子 ヒアノリサイタル 19:00開演
11 第6回 本間一夫記念 日本学芸館管弦楽団コンサート 和波孝禧ヴァイオリンリサイタル 14:00開演
12 ピアノデュオドゥワール(藤井隆史&白水芳枝)リサイタル 第3回定期公演 18:00開演
13 第28回 佐藤征一郎 バス・バリトン独唱会 14:00開演
14 足立ギター室内楽団演奏会 19:00開演
15 日本合唱協会 第162回 定期演奏会 19:00開演

16 東京混声合唱団 第216回 定期演奏会 19:00開演
17 日本モーツァルト協会 10月例会(第502回) 18:45開演
18 ジャスタ東京チェンバーオーケストラ 第11回 定期演奏会 19:00開演
19 ルシア塩漬 アルバ・アコースティック・コンサート 14:00開演
20 ハートフェルトコンサートVol.84 福川伸陽ホルンリサイタル〜ホルン奏者の響き〜 19:00開演
21 秋吉敏子 ピアノソロコンサート 19:00開演
22 山崎小桃 オペラティック・コンサート 19:00開演
23 中野真理 フルトリサイタル 19:00開演
24 ☆上野中央通り商店会Presents 秋のクラシック・コンサート「ヴェルディ」補綴「ハイライト」 19:00開演
25 野平一郎 ヒアノリサイタル 19:00開演
26 Chamber Music Anyone?「室内楽はいかが?」Vol.12 〜ショパンの手紙〜 14:00開演
27 福田潤子ピアノリサイタル「IMAGINATION」Vol.8 続「フランスとロシアの奇跡」 19:00開演
28 東京ハルモニア室内オーケストラ 第37回 定期演奏会 19:00開演
29 韓伽那(ハンカヤ) ピアノリサイタル 19:00開演
30 奈良場恒美 ピアノ・リサイタル 19:00開演
31 近藤伸子 ピアノリサイタル〜20世紀のピアノ曲IV 追悼シュトックハウゼン 19:00開演

●主催者およびその他の都合により、公演内容が変更になる場合もございます。詳しくは、各主催者にお問い合わせください。●料金は税込価格です。●掲載情報は2008年8月20日現在のものです。

音楽資料室より

今回は東京文化会館で開催される公演にちなんで、録音資料8点、映像資料3点をご紹介します。

レクチャーコンサート 「激動の時代と音楽」シリーズ 第3回〈フランス編〉

〈フランス編〉のナビゲーターは、フランスを始め世界各地で活躍するフルート奏者、工藤重典です。資料室からは今回取り上げられるフランス人作曲家のフルート作品を、工藤、シュルツら演奏の音源資料によりご紹介します。

1. CD〈請求記号 2H9.33〉 「ベイザー・ジュ〜景色」 ブーランク／フルートとピアノの ためのソナタ ほか

◎演奏／工藤重典(フルート)、
ジェフリー・グライス(ピアノ) ほか
◎発売／ソニーミュージック
◎発売番号／SICC 192



工藤重典
◎堀田力丸

2. CD〈請求記号 3G7.45〉 「牧神の午後への前奏曲〜フランス近代フルート作品集」 ルーセル／フルートを吹く人々 ほか

◎演奏／ヴォルフガング・シュルツ(フルート)、アドリアン・コックス(ピアノ)
◎発売／カメラータ・トウキョウ ◎発売番号／CMCD-28001

ヴェルディ「椿姫」ハイライト

資料室からは全曲版の映像資料をご紹介します。

3. LD〈請求記号 ALD423-424〉 歌劇「椿姫」全3幕 (ヴェルディ作曲)

◎演出／栗岡安彦、松本重孝
◎演奏／佐藤しのぶ(ヴィオレッタ)、ロベルト・アラニーヤ(アルフレード)、
ロベルト・フロンターリ(ジェルモン)、青木道子(フローラ)
ジャック・デラコート指揮、東京フィルハーモニー交響楽団 ほか
◎発売／東芝EMI ◎発売番号／TOLW-3627~3628

大ホールの公演から

この秋・冬も海外から多くの歌劇団やバレエ団が来日しますが、今回はウィーン国立歌劇場とシュツットガルト・バレエ団のプログラム曲の音源・映像資料をご紹介します。

4. DVD〈請求記号 DVD807-808〉 歌劇「コジ・ファン・トゥッテ」(モーツァルト作曲)

◎演出／ミハエル・ハンベ
◎出演／マーガレット・マーシャル(フィオルティージ)、アン・マレイ(トラベッタ)、
ジェイムズ・モリス(クリエルト)、フランシスコ・アライサ(フェルランド)
◎演奏／リカルド・ムーティ指揮、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団 ほか
◎発売／TDK ◎発売番号／TDBA-0124

*1983年、ザルツブルク音楽祭での上演を取録。このハンベの演出は大変評判がよく、その後も数回に渡って再演され、人気を博した。(解説書より)

5. LP〈請求記号 P116.4-6〉 オペラ「ロベルト・デヴェル」全3幕(ドニゼッティ作曲)

◎出演／ビヴァリー・シルズ(エリザベッタ)、ペーター・グロツツ(ノッティンガム公爵)、
ビヴァリー・ウォルフ(サラ)、ロベルト・イロスファルヴィ(ロベルト・デヴェル)
◎演奏／チャールズ・マッカーラス指揮、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団 ほか
◎発売／日本コロムビア ◎発売番号／OQ-8004~8006-AS

6. LD〈請求記号 ALD463〉 バレエ「オネーギン」全曲(チャイコフスキー作曲)

◎台本・振付／ジョン・クランコ
◎演出／リード・アンダーソン
◎選曲・編曲／クルト・ハインツ・シュトルツ
◎出演／フランク・オーギュスティン(オネーギン)、サビーナ・アルマン(タチヤナ)、
シンシア・ルーカス(オルガ)、ジェレミー・ランサム(レンスキー) ほか
カナダ・ナショナル・バレエ
◎発売／パイオニアLDC ◎発売番号／PILC-1131

*振付者クランコがチャイコフスキーのオペラ「エフゲニー・オネーギン」からヒントを得てバレエ化したものであるが、音楽はこのオペラからは一小節も使われず、ピアノ作品を中心に別の作品から28曲を選曲させ仕上げた。
1965年、シュツットガルト・バレエ団によって初演された。(解説書より)

小ホールの演奏会から

小ホールで行われるコンサートのなかから、今回は、次の5点をご紹介します。

◎ヤナーチェク弦楽四重奏団演奏会 7. CD〈請求記号 3G1.60〉 ドヴォルザーク/ピアノ五重奏曲 長調 Op.81 ほか

◎演奏／ヤナーチェク弦楽四重奏団、斎藤雅広(ピアノ)
◎発売／ナミレコード ◎発売番号／WWCC-7305

◎近藤伸子ピアノリサイタル〜20世紀のピアノ曲IV 追悼シュツックハウゼン

8. LP〈請求記号 G68.6-7〉 シュツックハウゼン/ピアノ曲 I〜X I

◎演奏／アロイス・コンタルスキー(ピアノ)
◎発売／CBSソニー ◎発売番号／SONC 10297-98

◎岸本カデビュー35周年記念 第22回バス・リサイタル リムスキー=コルサコフ没後100年

9. LP〈請求記号 E52.2〉 リムスキー=コルサコフ/海 Op.46-3、預言者 Op.49-2 ほか

◎演奏／ボリス・クリストフ(バス)、アレクサンドル・ラビンスキー(ピアノ)、
アンドレ・クリュイタンス指揮、パリ音楽院管弦楽団
◎発売／東芝音楽工業 ◎発売番号／AA-7371

◎永島義男コントラバス・リサイタル 10. CD〈請求記号 2H2.07〉 「永島義男/ヴィルトゥオーゾ・イン・コントラバス」

◎演奏／永島義男(コントラバス)、野平一郎(ピアノ)
◎発売／コスモヴィレッジ ◎発売番号／CV-S005G

◎吉原すみれ パーカッション・リサイタル2008 11. CD〈請求記号 1T1.20〉 「吉原すみれ/パーカッション・コスモス」

◎演奏／吉原すみれ、山口恭範、菅原淳(パーカッション)
◎発売／CBSソニー ◎発売番号／32DC 673

※当資料室には、この他にもさまざまな資料がありますので、是非ご利用ください。

資料室ご案内

東京文化会館4階には、音楽資料室があります。楽譜、CD、LP、DVD、LD、図書など、クラシック音楽を中心とした資料の閲覧・視聴ができます。是非、一度足をお運びください。

初回は、お名前、住所を確認できるものをお持ちください。資料に関するご質問にもお答えしております。コピーサービスを除き、料金は必要ありません。

開室時間

火曜～土曜 13時～20時 (コピー受付 18時30分まで)
日曜・祝日 13時～17時 (コピー受付 16時まで)

休室日

毎週月曜
*10月13日、11月3・24日は祝日ですが、月曜のため休室となります。

◆保守日等(11月12～13日)
◆年末年始(12月28日～1月3日)
詳しくは、ホームページのカレンダーもご覧ください。
URL: <http://www.t-bunka.jp/library/index.html>

東京文化会館から上質の音楽を発信!

都響ニュース Vol.9

都響

東京都交響楽団

プリンシパル・コンダクター:エリアフ・インバル
レジデント・コンダクター:小泉和裕

都響で楽しむ年末年始

厳しい残暑の中にも、秋の気配が感じられるようになりました。

音脈読者のみなさま、いかがお過ごしでしょうか?

9月より恒例の第九公演・ニューイヤーコンサートのチケットを発売いたします。

東京文化会館で行われるこの2公演では、お得なセット券もございます。

どうぞこの年末年始も、ご家族みなさまで都響公演をお楽しみください。

都響スペシャル「第九」

9月2日発売

12月25日(木) 19時開演
指揮:アレクサンドル・アニシモフ
ソプラノ:澤畑恵美 メゾソプラノ:竹本節子
テノール:福井敬 バリトン:福島明也
合唱:二期会合唱団
ベートーヴェン/歌劇「フィデリオ」序曲
ベートーヴェン/交響曲第9番「合唱付」



アレクサンドル・アニシモフ



澤畑恵美



竹本節子



福井敬



福島明也

SY8,000 AY7,000 BY6,000 CY5,000 Ex¥2,200
ジュニア(18歳未満)・学生S~C席50%OFF
シルバーエイジ(65歳以上・200席限定)S~C席30%OFF

◆一年を華やかに締めくくる「第九」演奏会。今年はアイルランドRTE国立交響楽団の名譽指揮者を務めるロシアの名譽芸術家アニシモフが腕ふるいます。度重なる共演で都響と深い信頼関係にある豪華ソリスト・合唱陣の歌声もご堪能ください。
*12月23日(火・祝)14時開演・東京芸術劇場、12月26日(金)19時開演・サントリーホールにも同プログラムでの公演がございます。

響の森vol.25 ニューイヤーコンサート

9月2日発売

2009年1月3日(土)15時開演 東京文化会館
指揮:大友直人
メンデルスゾーン/付随音楽「真夏の夜の夢」より「結婚行進曲」
ベートーヴェン/交響曲第7番
ムソルグスキー(ラヴェル編)/組曲「展覧会の絵」

SY6,000 AY4,000 BY2,000 主催:財団法人東京都歴史文化財団
東京文化会館

第九(12/25) + 「ニューイヤー」お得なセット券

同枚数のセット購入で2割引。席種の組み合わせは自由です。
*「第九」のEx席、「ニューイヤー」のB席は対象外です。
*セット券は都響ガイドと東京文化会館チケットサービスで200組のみのお取り扱いとなります。
*他の割引との併用はできません。

第670回定期演奏会

好評発売中

11月18日(火) 19時開演
指揮:ハンヌ・リントウ ピアノ:中村絢子
ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第5番「皇帝」
マーラー/交響曲第1番「巨人」

SY6,500 AY5,500 BY4,500 CY3,500 Ex¥1,800
ジュニア(18歳未満)・学生A~C席50%OFF/シルバーエイジ(65歳以上)A~C席30%OFF



ハンヌ・リントウ ◎ Ulla Alderin



中村絢子 ◎ 尾形正茂

第673回定期演奏会

9月11日発売

12月17日(水) 19時開演
指揮:ステファヌ・ドゥネーヴ ピアノ:小山実穂恵
ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第3番
ベルリオーズ/幻想交響曲

SY6,500 AY5,500 BY4,500 CY3,500 Ex¥1,800
ジュニア(18歳未満)・学生A~C席50%OFF/シルバーエイジ(65歳以上)A~C席30%OFF



ステファヌ・ドゥネーヴ



小山実穂恵 ◎ 松浦一生

ご予約とお問合せ

【都響ガイド】03-3822-0727 <http://www.tmsu.or.jp> (ホームページからも予約できます)

月~金/10時~19時 土/10時~17時 日祝休み *主催演奏会開催日は休業または営業時間が変更になります。
※チケット発売日は電話受付のみとさせていただきます。

読者の声

◆中学教師の友人から東京文化会館に音楽資料室があると聞かされて行った帰りに、「音脈」を見つけ読みました。クラシックの事がぎっしり書かれていて、3ヶ月分の公演のスケジュール表もあって、とても便利ですごく良いと思いました。これから月に一度は上野の森に行きたいと思えます。

— 中村陽明 —

○ありがとうございます。

専門図書館でありながら、一般の図書館と同じように利用できる音楽資料室は都内でも貴重な存在です。音楽資料室の蔵書には定評があり、音楽ファンや研究者、評論家の皆様からの問い合わせにお答えするレファレンス業務も行ってあります。「音脈・公演情報」の催し物案内は、Vol.31よりデザインなど内容を一新しました。見開き2頁内に1ヶ月の情報をまとめた催し物案内は、従来より読者や近隣の方々から好評でしたが、Vol.31より大ホール公演について写真を挿入するなど、見易かつ公演のイメージが湧くデザインを心がけました。

上野の森は、東京文化会館を始め、博物館や動物園などもあり、お子様からお年寄りまで楽しめる文化・芸術のメッカです。月に一度といわず、機会があれば何でも上野の森にお越しください。東京文化会館スタッフ一同、心よりお待ちしております。

READER'S VOICE

◆見やすく分かりやすい公演情報誌だと思います。それにしても、かくも年間を通じてスケジュールが詰まっているホールは、全国的に数少ないことだろうと思いました。

— 河野州伺 —

○ありがとうございます。

クラシックの殿堂として親しまれてきた東京文化会館は、全国の公共ホールの中でも、屈指の稼働率を誇っています。これからも、クラシックの殿堂にふさわしい魅力ある公演を皆様へ提供したいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

音脈の表紙について

螺旋階段

東京文化会館には2本の螺旋階段があります。

表紙の写真は関係者用で大ホール、小ホール、楽屋、リハーサル室等に通じています。もう一つはお客様用で、2階のレストランや4階の音楽資料室に行く階段です。こちらは赤色で、階段の手前にあるエレベーターも同じ赤色となっています。

なお、アングルは下からとなっています。撮影場所の地下1階は関係者のみのエリアのため、お客様がご覧になることはできませんが、お客様用の赤階段は1階から4階まで、見上げることも見下ろすことも可能です。音楽資料室にお立ち寄りの際はぜひご覧ください。

PRESENT

ご希望のプレゼント、また「音脈・公演情報」に対してのご意見や感想、今後取り上げて欲しいテーマなどを明記の上、下記まで郵送またはメールでご応募下さい。当選は発送をもってかえさせていただきます。

①上野中央通り商店会Presents 秋のクラシックコンサート ヴェルディ「椿姫」ハイライト 招待券

2008年10月24日(金) 19:00開演

②舞台芸術創造プログラム 世紀末ウィーンとシェーンベルク～自由な音楽を求めて～ 招待券

2008年11月8日(土) 18:00開演

①②とも2組4名様

10月10日(金) 必着

(公演の詳細はインフォメーション参照)

〒110-8716 台東区上野公園5-45 東京文化会館「音脈・公演情報」編集部「読者の声」係 E-mail:oto@t-bunka.jp

舞台芸術を愛し、
ホールを支えて下さる
サポーターのためのクラブ



東京文化会館友の会は、2009年(平成21年)4月、新しい制度に移行します。会員の皆様には別途ご案内いたします。

入会のお申し込み・お問い合わせは…
東京文化会館友の会事務局 03-3828-1696(平日10:00-17:00)

ミュージック・アート・ショップ & チケットサービス

Voila ヴォアラ

クラシック音楽・バレエ・オペラのCD・DVD、
音楽関連グッズを販売中
(東京文化会館友の会会員10%OFF)

東京文化会館チケットサービス
TEL 03-5815-5452
(東京文化会館1階・受付となり)



フラワーショップ

CADEAUX カドー

花は空間に落着きをもたらし、
人の心を癒します…
大切な人に季節のフラワーを…
季節の花であしらった花束・アレンジメント
を用意してお待ちしております。
電話・FAXでのご予約も承ります。

TEL&FAX 03-3828-8741
(東京文化会館1階・受付正面)



ひびき 茶廊 郷音

- ケーキセット …………… 550円
- 季節の和菓子セット …………… 550円
- メープル・ラテ …………… 400円
- キャラメル・ラテ …………… 400円
- カフェ・ラテ …………… 350円
- 天然酵母バオズサンド …………… 400円
- スパゲティ (ミートソース) …………… 450円
- ミックスサンド …………… 250円

TEL 03-3821-9151
(東京文化会館1階・国立西洋美術館側)
ティータイムコンサート
13:00~大ホールロビーで
10月2日(木)・11月13日(木)・12月12日(金)



TEL 03-3821-9151

(東京文化会館 2階)

